

# 平成 30 年度第 2 回厚木市環境審議会会議録

〔会議主管課〕 環境農政部環境政策課

〔日 時〕 平成 30 年 11 月 1 日（木）14 時から 16 時 00 分まで

〔場 所〕 厚木市役所第二庁舎 15 階農業委員会会議室

〔出席者〕 厚木市環境審議会委員 14 人

理事、環境農政部長、環境施設担当部長、環境政策課長、  
生活環境課長、環境事業課長、農業政策課長、  
農林・鳥獣対策担当課長、都市農業支援担当課長、  
環境政策課環境共生係長、山崎主査ほか事務局 3 人

## 1 開会

### 2 あいさつ（川島会長）

本日は、お忙しい中お集まりいただき、ありがとうございます。

本日は、今年から新たに環境審議会に加わった案件について御意見を賜りたいと思います。よろしくお願ひします。

### 3 あいさつ（小島環境農政部長）

本日は、御多忙のところ、ありがとうございます。本年度 2 回目の環境審議会となります。

本日の案件は、地球温暖化防止対策実行計画の区域施策編及び事務事業編の平成 29 年度の取組と、机上に配布させていただきました、ふれあいプラザの再整備計画についてとなります。ふれあいプラザについては、再整備計画のパブリックコメントを 9 月から 1 箇月実施いたしましたので、その報告をさせていただきます。

また、その他で、来年度実施予定としております、ごみの減量及び資源化の推進と高齢化対策として、新たなごみの収集方法をモデル地区を設定して試行する件についても御説明します。

忌憚のない御意見をいただければと思いますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

## 4 案件

会長	それでは、案件 1 「地球温暖化防止対策実行計画（区域施策編）平成 29 年度取組結果について」事務局の説明をお願いします。
	《資料 1 に基づき、環境政策課環境共生係山崎主査から説明》
会長	御意見、御質問等ございましたら、お願いします。

A委員	<p>10 ページの「再生可能エネルギーの普及拡大」の中で、小中学校に太陽光発電システムを設置するとのことでしたが、今後、全ての小中学校に導入する方向ですか。</p> <p>また、30 ページの「循環型社会の構築」の中で、ごみの減量とありました。現在、公民館に厚木キエーロを設置してあると思いますが、現在の普及率はどのくらいですか。</p>
山崎主査	<p>太陽光発電システムは、市内を8地区に分けて1箇所ずつ設置するとしています。</p> <p>また、設置場所は避難所とし、中でも医療救護所を優先的に設置することとしています。</p> <p>資料2、3ページの表中、飯山小学校、南毛利中学校、メジカルセンター、緑ヶ丘小学校、藤塚中学校、鳶尾小学校、玉川中学校と今年度設置工事を行っている相川中学校の8箇所で、計画は完了となります。</p> <p>計画完了の後は、施設の建替えのタイミングで設置していきます。</p>
環境政策係長	<p>公民館に設置している厚木キエーロは、今年度は130台を目標としています。</p> <p>10月末の実績で69台の補助をいたしましたので、現在目標の半分です。今後、公民館まつり等で更なる周知を行い、目標を達成できるよう推進してまいります。</p>
A委員	<p>公民館に現物が置いてあっても、注意して見ている人は少ないと感じます。厚木キエーロは、見ただけでは何のためのものかわかりません。もっと市民に関心を持ってもらわないと、もったいないと思います。目標値が130台ということであれば、更なる周知を推進してください。</p>
B委員	<p>厚木キエーロについて、使用者の反応はいかがですか。</p>
環境政策係長	<p>補助金の交付対象者から3箇月毎に使用報告書を提出いただいています。順調に使用している方もいれば、難しいという方もいらっしゃる。難しいという方には、使い方のアドバイスをしていく予定です。</p>
B委員	<p>19ページの「地産地消の推進」について、朝市、夕焼け市は、週に1回、イベント的に実施しているものかと思いますが、J</p>

	<p>Aあつぎの夢未市は、農協の直売所であり正に地産地消です。多くの市民が利用していると思うのですが、この利用者数を実績値に反映しないのですか。</p>
山崎主査	<p>夢未市は、地産地消に該当しますので、計画改定後に数値を反映させていきたいと思います。また、計画改定以前につきましては、J Aあつぎから数値を御提供いただくことが可能であれば、実績値としてお示ししていきたいと思います。</p>
C委員	<p>35 ページの「森林の維持管理の推進」で、森林づくり体験教室を開催し 20 人の参加があったとありますが、参加人数が大変少ないと思います。どのような方が参加したのですか。また、今後、参加人数を増やすための計画はありますか。</p>
農林・鳥獣対策担当課長	<p>参加者として、市内の親子連れが参加されました。参加人数につきましては、予算の関係もありますが、今後増やしていけるよう努めたいと考えます。</p>
J委員	<p>資料 1 の区域施策編の目標に対する基準年度は、2013 年度となっていますが、資料 2 の事務事業編の目標に対する基準年度は、2013 年度のほか、2009 年度と混在しており、古く感じます。このようになっている理由は何でしょうか。</p>
山崎主査	<p>区域施策編は、国がパリ協定を受けて策定した地球温暖化対策計画により目標を更新した後に市が改定をしており、国の目標に準じて 2013 年度を基準年度としています。</p> <p>なお、事務事業編についても現在は、2013 年度を基準年度として改定をしていますが、今回報告する資料 2 は、改定前の計画の実施結果なので、前の目標が記載されているものです。改定前の計画は、国の古い目標を意識して目標設定をしていますので、基準年度が古いものが混在しています。</p>
D委員	<p>42 ページの「見える化」の促進に省エネナビの貸出しとあります。実績はゼロだったようですが、市民の関心がないのかなと感じました。</p> <p>他自治体の取組ですが、千葉県成田市では、スマホによるごみの分別や収集日を確認できるアプリを開発しています。</p> <p>また、福岡県福岡市では、ラインで粗大ごみの収集申込みができるなど、時代にあった取組をしているようです。厚木市で</p>

<p>山崎主査</p>	<p>もそのような取組を検討していますか。</p> <p>省エネナビについては、機器が時代遅れになっています。現在は、HEMSで電気の消費量を把握できる家庭が増え、HEMSによる確認が広がっています。</p> <p>省エネナビを使ってみた人が、HEMSを設置する流れが良いと思いますが、そういった利用をする方はなかなかいない現状です。しかしながら、HEMSを導入されていない家庭はまだ多いと思いますので、活用いただける方法を検討したいと思います。</p>
<p>環境事業課長</p>	<p>ごみのアプリの関係につきましては、昨年度、メールマガジンに登録された方にごみの収集日をメールで配信するサービスを開始しました。</p> <p>また、「ごみサク」という、ごみの捨て方をパソコンやスマートフォンで検索できるサービスを開始し、検索の結果、粗大ごみの場合は、粗大ごみの回収を予約するページにリンクできるサービスを開始しました。</p>
<p>E委員</p>	<p>14ページの「屋上・壁面緑化等の推進」について、15ページに緑のカーテンの写真が載っています。私自身も取り組んでいますが、あまりCO<sub>2</sub>を減らしているという実感はありません。意識改革としては、良いと考えています。</p> <p>まちづくりとして、例えば、ドイツの風の道や緑の道のように、まち全体で緑化に取り組み、温度を下げられないか、検討をしていただきたいと思います。</p> <p>また、38ページの「緑化意識の高揚」に関連して、森林を維持するための意識高揚は難しいと思いますが、例えば、奥多摩では、東京都と企業と地主が三者協定を結んで、花粉の少ない森林づくりを進めています。タイアップして実施することに意義があると思います。市内では企業とタイアップして保全活動を行っているような例はありますか。</p> <p>最後に、36ページの「J-クレジットの活用」についてですが、J-クレジットの値は、CO<sub>2</sub>の削減目標の中に含まれていますか。</p> <p>二酸化炭素の排出量については係数が年々変わりますが、係数についてどのように考えていますか。</p>
<p>山崎主査</p>	<p>市の方向として、大規模開発を計画する場合は、低炭素のま</p>

	<p>ちづくりを推進することとしています。</p> <p>Jクレジットは、排出権を取引するだけなので、CO<sub>2</sub>の削減には寄与しないのではないかと御指摘と思いますが、排出権取引の市場が充実することで、省エネの価値が高まることにつながると考え、取り組んでいこうというものです。</p> <p>また、排出係数については、発電によりどれだけCO<sub>2</sub>が排出されるかというものであり、市の取組だけでどうにかなるものではありません。そのため、区域施策編では、国、県が取り組んだことも含めて目標達成を図るものとしていますので、国のエネルギー政策により変動する排出係数の影響も含めて、目標の達成を評価することになります。</p>
<p>農林・鳥獣対策担当課長</p>	<p>森林づくりに係る企業とのタイアップについては、市とコカ・コーラボトラーズジャパン(株)と厚木市森林組合で三者協定を締結し、間伐体験や植林などの森林保全学習講座を年に1回実施しています。コカ・コーラボトラーズジャパン(株)は、飲料の製造をされていますので、大切な水を守るという観点から取組をされています。</p> <p>また、植林につきまして、県が無花粉杉の植林を推奨していることから、今後進めていくことになると思います。</p>
<p>E 委員</p>	<p>間伐を行って、CO<sub>2</sub>の吸収量を上げることによるJ-クレジットの活用は、考えていないということですね。</p> <p>企業は、メリットがないとなかなかやらないと思いますので、考えていただければと思います。</p>
<p>農林・鳥獣対策担当課長</p>	<p>はい。</p>
<p>F 委員</p>	<p>40ページの「市内農業の活性化」で朝市、夕市の開催とあります。8万人の来場者があったとのことですが、開催は何回ですか。</p> <p>目標値10万人に対して足りないようですが、開催回数が増えれば、来場者数も増加すると思います。</p>
<p>農業政策課長</p>	<p>朝市は、年間を通じ毎週日曜日に実施していますので、年により、52回か53回の開催となります。</p> <p>夕市につきましては、4月中旬から10月末までの毎週水曜日に実施していますので、年間で28回か29回となります。</p>

	<p>年間で1回ずつの差となりますが、1回分といたしまして平均の来場者数としては、朝市で800人から1,000人、夕市で400人から500人となります。</p>
G委員	<p>23ページの「サイクルアンドバスライドの推進」について、設置数と設置場所はどのようになっていますか。</p>
山崎主査	<p>本日机上にお配りした「地球温暖化対策実行計画」の61ページを御覧ください。設置数は10箇所となっており、設置場所は妻田薬師、金田バス停前などとなっています。</p>
G委員	<p>自由に利用できるということによろしいですか。</p>
山崎主査	<p>自由に御利用いただけますが、場所によって、人気のある場所とそうでない場所があると聞き及んでいます。</p>
F委員	<p>森の里地区の若宮橋にも、サイクルアンドバスライドが設置されていますが、高松山を經由する路線はバス停とバス停の間地点ということもあり、利用状況が悪い現状があります。</p> <p>バス停と設置場所の位置によって、使いづらいことがあります。</p>
会長	<p>ほかに、御意見、御質問はありますか。</p>
会長	<p>ほかにないようでしたら、案件2「地球温暖化防止対策実行計画（事務事業編）平成29年度取組結果について」事務局から説明をお願いします。</p> <p>《資料2に基づき、環境政策課環境共生係山崎主査から説明》</p>
会長	<p>御意見、御質問等ございましたら、お願いします。</p>
B委員	<p>近所の防犯灯がLEDに変わったことに、最近気が付きました。市全体では、どのくらいの節電効果がありましたか。</p>
山崎主査	<p>資料2の事務事業編では、施設と公用車に限定しているので、防犯灯の実績値は把握できておりません。</p>
環境共生係長	<p>LEDに変えることで、電気料金は半額、CO<sub>2</sub>は6、7割</p>

B 委員	<p>削減されると認識しています。</p> <p>川崎市などでは、LEDへの変換をいつまでに実施するなど公表して取り組んでいます。厚木市は、全市の変換が終わっているのですから、もっと宣伝をしたら良いと思います。</p>
H 委員	<p>私も、もっと宣伝をした方が良いと思います。</p>
D 委員	<p>3 ページの「1 再生可能エネルギー設置施設一覧、発電量等」の中で、飯山小学校の発電量は非常に多いですが、施設と発電量の基準はどのように決めているのですか。</p> <p>また、消費について、全部自家消費ですか。売電はしていますか。畜エネは利用していますか。</p>
山崎主査	<p>設置基準につきまして、国の補助金ベースとなっています。</p> <p>飯山小学校、南毛利中学校は、学校施設環境改善交付金の補助金を利用したため、発電量の制限はなく、最大限の設置をしたことから、発電量が大きくなっています。余剰電力については、売電しています。</p> <p>メジカルセンター、緑ヶ丘小学校、藤塚中学校、鳶尾小学校、玉川中学校については、グリーンニューディール基金を利用しました。これは、避難所に設置するものについて補助されることから、必要以上の設置ができないため、1箇所を15kwと算定し設置しました。避難所ということで、夜間の照明等も必要になることから、蓄電池も設置しています。</p>
H 委員	<p>資料の作り方ですが、市民が見やすいために複雑にしないことに留意してください。</p> <p>例えば、3 ページの表について、稼働開始年度が同じであれば、「〃」と表記したほうが見やすいと思います。</p> <p>また、4 ページのグラフに年度の表記がありますが、「H27」、「H28」、「H29」と表記するより、枠外に元号を表示し、「27」「28」「29」と表記したほうが分かりやすい。</p> <p>更に、8 ページの「エネルギー総量グラフ」は、読む側に解釈を委ねず、コメントを記載したほうが良い。</p> <p>10 ページの表についても、全てに「%」が記載されていますが、単位を枠外に表示し、数値のみを記載したほうが良いと思います。</p>

山崎主査	市民に公開する前に、修正します。
E委員	<p>12ページの「基本方針8：職員への意識啓発」の中に、時間外勤務の縮減とありますが、健康面からも推進すべきかと思います。</p> <p>5ページの「基準年度及び平成26年度以降の東京電力の実排出係数の推移」について、東京電力以外の会社については、記載しないのですか。</p>
山崎主査	電力供給の約8割を東京電力が担っている状況のため、影響が大きいことから、東京電力の排出係数を使用しています。
E委員	今後も、同じ方向性ですか。
山崎主査	徐々に他の電力会社も取り入れていく必要もあるかと思います。
E委員	庁舎を新たに建設するという話を聞いたのですが、その際には、計画のポリシーは反映されますか。
山崎主査	新庁舎の建設については、市が主体ではありませんが、スマートコミュニティ化の検討をしており、関西電力(株)と(株)日建設計総合研究所が主体となり、今年度中に導入調査結果の報告がされる予定となっています。
C委員	太陽光パネルについて、バードクラッシュの発生状況はいかがでしょうか。
山崎主査	特に、バードクラッシュの報告はありません。台風のと、太陽光パネルの確認をしましたが、特にそのような形跡は認められませんでした。
I委員	3ページの「1 再生可能エネルギー設置施設一覧、発電量等」について、表中「計測不能」とありますが、これはどのような意味ですか。
山崎主査	環境センターと七沢マイクロ水力発電所について、計測器の故障および表示器の故障により計測ができなかったことから、「計測不能」となっています。



J 委員	2 ページの基本方針について、基本方針を 8 つ設定しています。地球温暖化により、平均気温が 1.5 度から 2 度上昇すると言われているなかで、基本方針を地道に取り組むことは良いですが、更に厳格な基本方針を設定することは検討できませんか。
山崎主査	<p>厳格という意味をどこに置くかということにもなりますが、現在の方向性としては、一昔前の、我慢の省エネ、暑くても我慢してエアコンをつけないといった方向性には限界があるということで、現在は、無理せず省エネという方向性が一般的です。</p> <p>熱中症による健康被害も考慮し、エアコンを適切に使うことが推奨されています。</p> <p>基本方針としても、無理せず無駄をなくすという方向で設定していくことが望ましいと考えます。</p>
会長	ほかに、御意見、御質問はありますか。
会長	<p>ほかにないようでしたら、案件 3 「ごみの戸別収集におけるモデル地区の試行について」事務局から説明をお願いします。</p> <p>《資料 3 に基づき、環境政策課環境政策係環境政策係長から説明》</p>
会長	御意見、御質問等ございましたら、お願いします。
A 委員	戸別収集に合わせて、有料ごみ袋についても検討をしていますか。現在、厚木市ではスーパーなどの袋に入れて排出していますが、スーパーの袋も有料化になる動きがあります。将来的には、有料化にするという考えはあるかお聞きします。
環境政策係長	戸別収集を全市展開していく場合は、有料化を検討する必要があると考えますが、モデル地区については、有料化は実施しません。
A 委員	<p>質問の趣旨は、市で袋を指定して有料化する方向に移行するかということです。有料化するという方向ですか。</p> <p>モデル地区で戸別収集を試行するのであれば、併せて有料化についても試行し、意見を聞いた方が良いではありませんか。</p>
環境農政部長	有料化について、他自治体の例から、戸別収集のみ実施では

A委員	<p>大幅に減量が進むことは考えにくいいため、有料化を検討する必要はあると思います。</p> <p>モデル地区につきましては、試行に伴いアンケート調査を実施しますので、有料化について設問を設け、併せて検討したいと考えています。</p> <p>戸別収集導入による他自治体の結果はわかりますか。</p>
環境政策係長	<p>戸別収集については、県内では、藤沢市と大和市で実施しているかと思いますが、両市の結果を見て検討したいと思います。</p>
環境政策課長	<p>大和市につきましては、平成18年7月から移行し、23.1%減量しています。藤沢市につきましても、H19年10月から移行し、12.2%の減量効果があったと聞いております。</p>
K委員	<p>戸別収集の場合、公道に面したところにごみを排出することですが、その場合、せん定枝を排出する場所と重なります。どのように区別するのですか。</p>
環境政策係長	<p>せん定枝は予約回収となっています。</p>
K委員	<p>せん定枝の回収日とごみの収集日が重なった場合、同じ場所に排出するので、混乱しないですか。それとも、同じ日に重ならないよう業者に日程を調整するのですか。</p>
環境政策係長	<p>業者の日程を調整します。</p>
L委員	<p>戸別収集に伴い、収集費用の増減に変化はありますか。</p> <p>また、各家庭において、ごみの飛散を防止するためのポリバケツを用意する必要がありますが、公共調達又は補助金が出るのですか。</p>
環境政策課長	<p>戸別収集に伴い、収集経費は増加します。</p> <p>また、ごみの飛散防止に伴うポリバケツ等については、世帯員の人員や設置場所等によって、各家庭により状況が異なりますので、各家庭の御負担による用意をお願いすることになります。</p>
M委員	<p>戸別収集に伴い、渋滞の可能性は検討しましたか。収集作業</p>

	は何人体制で行うのですか。
環境政策課長	収集作業は、運転員一人と収集員一人の二人体制で行います。
M委員	収集員が一人となると、車は徐行する必要があると、細い道などで渋滞が発生すると思います。渋滞対策について、検討していますか。
環境政策課長	モデル地区での試行を通して検証し、対策を検討します。
D委員	戸別収集の場合、収集に時間が掛かるとは思いますが、ごみを出す時間は、現在と同じ8時30分ですか。
環境政策課長	ごみを出す時間の変更はありません。午前中に収集できるよう調整したいと考えています。
会長	ほかに、御意見、御質問はありますか。
会長	ほかにないようでしたら、案件4「厚木市ふれあいプラザ再整備計画(案)」に関するパブリックコメントについて」事務局から説明をお願いします。
	《資料4に基づき、片桐環境施設担当部長から説明》
会長	御意見、御質問等ございましたら、お願いします。
会長	特にならなければ、その他何かありますか。
環境政策課長	<p>前回の7月に開催しました環境審議会で、案件ア「新たな厚木市環境基本条例について」を説明した際、御質問や御意見に御回答いたしましたが、補足させていただきます。</p> <p>まず、第2条について、見出しは「定義」となっており、条文中は「意義」となっていることから、「定義」に整合したほうが良いのではとの御意見をいただきました。</p> <p>このことにつきまして、「定義」は言葉の意味を定めることで、「意義」は言葉が示す意味となりますので、「定義」、「意義」は法制執務上、使い分けをしているものですので御理解ください。</p> <p>次に、第2条に、「市民」、「人」、「人類」という言葉が混在しているため、統一性を検討したほうが良いとの御意見をいただ</p>

	<p>きました。</p> <p>第2条の用語の中で、対象とするものが若干異なることから、一般的な人の場合は「人」、厚木市民の場合は「市民」、地球上の人の場合は「人類」という言葉を使い分けております。</p> <p>また、厚木市環境審議会規則第3条第2項に「委員は、再任されることができる。」とあり、「再任することができる。」という表現が正しいのではないかとの御意見をいただきました。</p> <p>この規定は、委員に関する規定であり主語を委員としていますので、受動態で表現しております。</p> <p>また、案件2「厚木市環境基本計画平成29年度進捗状況について」の中で、資料2-1、1ページの指標名「市内の一般家庭における年間電力消費量削減割合」について、環境基本計画の根幹ともいえる指標なので、何らかの方法で進捗状況を確認していく必要があるのではないかとの御意見をいただいた件について、お手元の「その他資料」に基づき担当から説明させていただきます。</p> <p>《その他資料に基づき、山崎主査から説明》</p>
会長	御意見、御質問等ございましたら、お願いします。
H委員	グラフの算出方法がわかるよう記載をしていただくと分かりやすい。県の電力消費量は、単位を百万 kWh として、ゼロを3つとれば見やすくなります。
I委員	<p>苦勞されていることはわかります。他の自治体の動向は調査していますか。この算出方法だと、トレンドが県内どこも同じとなり、市の独自性は表れません。</p> <p>例えば、延床面積×空き家率などで算出したらいかがですか。</p>
山崎主査	<p>他自治体の動向も同様です。独自性を表すため、係数をいろいろと探しましたが、ふさわしいものが見つかりませんでした。</p> <p>実績で試算すると、数値がかけ離れてしまいます。</p>
会長	他にございますか。他にないようでしたら、事務局にお返しします。皆さま御協力ありがとうございました。
環境政策課長	閉会の御挨拶を職務代理のM委員にお願い申し上げます。

池澤職務代理	<p>早いもので、今年も 11 月となり年内 2 箇月となりました。これから寒さがやってきますので、皆様も体に気を付けていただくようお願いいたします。</p> <p>本日は、これで終了します。ありがとうございました。</p>
--------	--